

高耐久性1液水性アクリルシリコン樹脂塗料

水性シリコンワックス

セラミック配合

1

高耐候性

紫外線抵抗性が強く、
長期にわたって高光沢
を保ちます。また炭酸ガ
スや水の遮断性に優れ、
建物の劣化を防ぎます。
(耐候形1種相当)

2

低汚染性

特殊自己架橋形樹脂に
より、緻密で粘着のない
塗膜は汚れが付き難く、
建物の美しさを保ちます。

3

優れた安全性

VOC(揮発性有機化合物)
成分をほとんど含みませ
ないので、安全性が高く、環
境に優しい塗料です。

4

優れた塗装作業性、 仕上がり性

高隠ぺいで、きめの細
かい滑らかな肌と優雅
な光沢が得られます。

適応素地

コンクリート・モルタル・PC部材・
ALCパネル・スレート板・
窯業系サイディングボード・各種旧塗膜
(※フッ素樹脂及び無機塗料は除く)

適応部位

外壁・内壁

商品体系

容量 16kg、3kg

色相 白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺

調色品 淡彩色・中彩色・濃彩色



スズカフアイコ

標準塗装仕様 外壁(コンクリート、モルタル、窯業系サイディングボード)

塗り替え塗装仕様

●既存塗膜のテクスチャーを活かす場合(活膜の既存塗膜を対象にしています)

工程	塗材	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法	
1	下地調整	●既存塗膜の浮き、膨れ、脆弱部などはサンダー・皮スキなどで除去する。 ●汚れ、じんあい及び、チョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧15MPa以上)で除去する。 ●既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。					
2	上塗り	水性シリコンワックス 清水	100 5~15	0.15~0.20	2	3h以上 最終養生24h以上	はけ・ローラー スプレー

※吸い込みが著しいなど下塗りをされる場合には、サンプラ・カチオンシーラー-EPOをご使用下さい。

●既存塗膜のテクスチャーを変える場合

工程	塗材	調合(重量比)	標準所要量(kg/m ² /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法	
1	下地調整	●既存塗膜の浮き、膨れ、脆弱部などはサンダー・皮スキなどで除去する。 ●汚れ、じんあい及び、チョーキングなどの劣化塗膜を高圧水洗(水圧15MPa以上)で除去する。 ●既存塗膜の段差を同一模様になる塗材で復元する。					
2	下塗り	リメイクブラ 清水	100 1~3	0.8~1.5	1	8h以上	パターンローラー
3	上塗り	水性シリコンワックス 清水	100 5~15	0.15~0.20	2	3h以上 最終養生24h以上	はけ・ローラー スプレー

新設塗装仕様(平滑仕上げ)

工程	塗料	調合(重量比)	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法	
1	素地調整	●素地は十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ●素地のレイタンス、エフロレッセンス、汚れは完全に除去し、巣穴・不陸・目違いなどは予めラフトンフィラーなどの仕上げ塗材用下地調整材塗材にて補修する。					
2	下塗り	サンプラ 清水	100 0~5	0.08~0.10	1	3h以上	はけ・ローラー スプレー
3	上塗り	水性シリコンワックス 清水	100 5~15	0.15~0.20	2	3h以上 最終養生24h以上	はけ・ローラー スプレー

※下塗りにはサンプラホワイト・カチオンシーラー-EPOなども使用できます。

塗装上の注意事項

- 素地は十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 素地の巣穴、クラック、不陸、目違いなどは、予め樹脂モルタルまたはラフトンフィラーなどで補修し、平滑にしてください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上及び結露が懸念される場合は、塗装を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪の恐れのある場合は塗装を避けてください。
- 吹付塗装の場合は、飛散防止の養生など十分に注意してください。
- 使用前に十分かくはんし、均一にしてから塗装してください。
- うすめずきは、たるみ、隠べい不足、つや不良などを生じますので注意してください。
- たれ、塗り残しなどがないように均一に塗装してください。
- 仕様の各数値は、標準的な数値です。素地の形状や状態・塗装方法・環境などによって増減することがあります。
- 各工程の塗装間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- シーリング面に塗装する場合は、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリングの場合は、2回塗りしてください。)
- 尚、シリコン系及びブチル系シーリングの場合、塗装を避けてください。
- 塗装面とプラスチックなど可塑性を含むものとが接触する箇所には塗装しないでください。
- 補修塗りは、使用した塗料(同一ロット)を用いて、同じ塗装方法で行ってください。
- 本カタログに記載以外の下地や仕様で塗装される場合は塗膜欠陥を起すことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。防塵マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋、前掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記場所の保管は避けてください。雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など。
- 捨てる時には、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

注) ①建物の構造、塗装部位(雨のかけがりが少ない面、汚れが多量に集まる面など)によっては、低汚染効果が発揮されないことがありますのでご了承ください。
②各製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読み頂き、正しく安全にご使用ください。また、製品の詳細な内容が必要な時には、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4 ☎059-397-2187 FAX 059-397-6191
 技術本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1 ☎059-346-1116 FAX 059-346-4585
 札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255
 大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621
 九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

53



URL <http://www.suzukafine.co.jp>

●このカタログに記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、御了承ください。

11/05